

# 復興元年 140億5694万円 を可決

夢と希望

を乗せた“列車”が輝く未来へ走り出す



平成24年度一般会計予算採決の様子

## 町長施政方針

～基本施策は5つの柱～

- 除染の推進
- 生活環境の整備
- 産業の振興
- 保健福祉の充実
- 教育、文化の振興

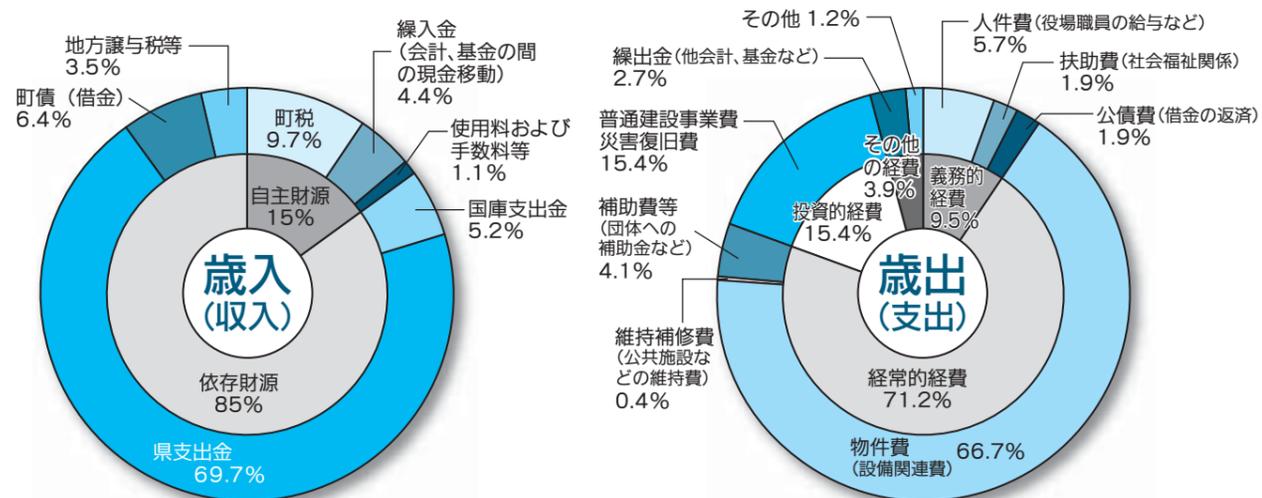
平成24年度は、除染計画にもとづいた徹底した除染、津波被災地区の早期復旧、インフラ整備等、帰還に向けた環境整備に努め、限られた財源を最大限有効活用し、必要性・優先度を勘案した厳しい選択を行い、「第一次広野町復興計画」の実現に向け、5つの施策を基本として町政運営を進めます。



施政方針を述べる山田町長

復興への道は長く険しい でも広野町は決して負けない

### 平成24年度一般会計予算（126億3832万円）の割合



## 24年度一般会計は 対前年比で291.3%増

平成24年3月定例会を3月8日から16日までの会期で開きました。

今回は、平成24年度予算を中心に、条例の制定や改正、補正予算案など、提出された33件の議案と議員発議1件を慎重に審議し、すべて原案どおり可決しました。

一般会計と6つの特別会計合わせて、140億5694万円となり、広野町はじまって以来最大の予算となりました。

歳入については、震災および原子力災害の影響により、町税収入が大幅に減少することが見込まれ、町債(借金)や財政調整基金(貯金)からの繰り入れによって不足分が補われます。

歳出については、除染や災害廃棄物の処理、教育施設整備やスクールバスの運行など復旧・復興への取り組みを最優先した予算編成となっており、町民帰還に向けた環境整備に努めるようにとの意見が多く出されました。